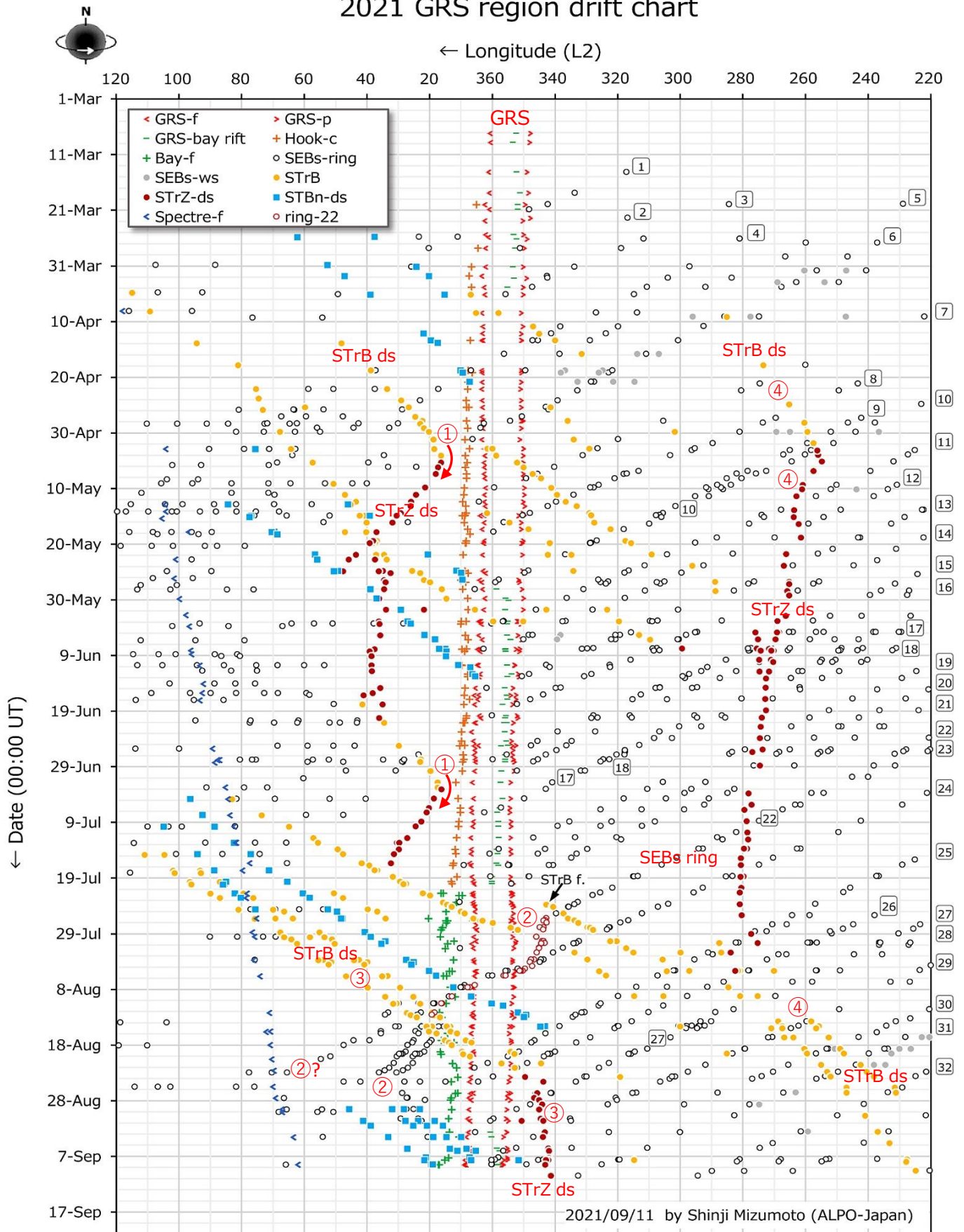


- 2021 木星 -

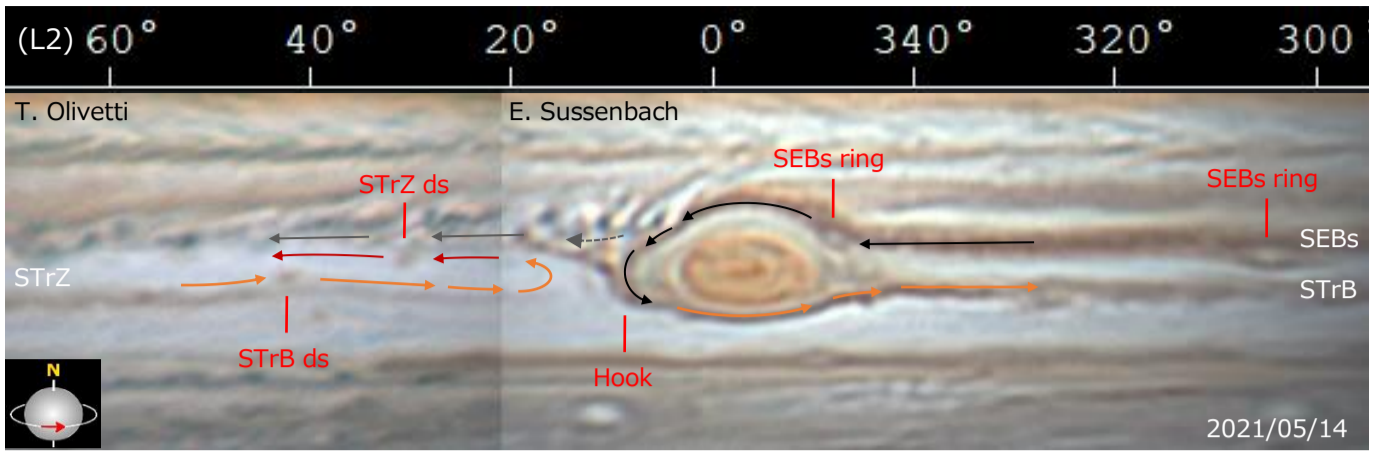
特異な動きを示したGRS周辺の暗斑

2021 GRS region drift chart



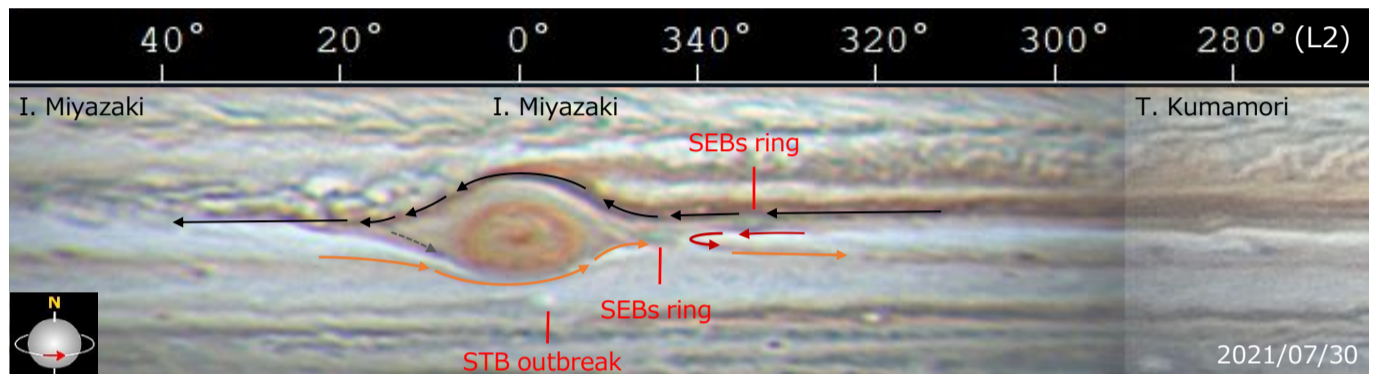
● GRSの後方に循環気流前端のような領域形成 (L2=15° 付近: 2021/07/23 Hookの消失と共に消失) ¹⁾

- ① 5月上旬、7月上旬、STrB北縁を前進 (L2: -1.6°/day) する暗斑が L2=15° 付近で北へシフト
→ 以後 STrZnを後退 (1.6°/day)



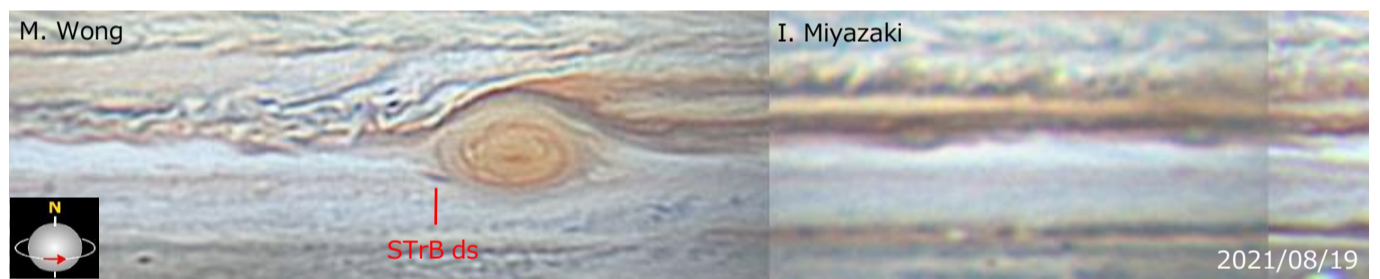
● GRSの前方 (L2=340° 付近) に循環気流後端のような領域形成 (7月中旬-8月中旬? 存在) ^{2) 3)}
形成過程は7/16-30の展開図参照 (Hookの消失とそれに伴うSTrBの淡化が関係している模様)

- ② 7月下旬、先行後退するSEBs ring (L2: 3.7°/day)がGRS-bay直前で南へシフトして減速 (0.9°/day)
→ 8月上旬、後続 ring (4.3°/day) が追いつくと同時に相次いでGRS-bayへ進入し通過 (3.7°/day)
→ 8月中旬、GRS-bay通過後、再び減速 (0.9°/day) → その後徐々に加速しつつ消滅した模様



● その他

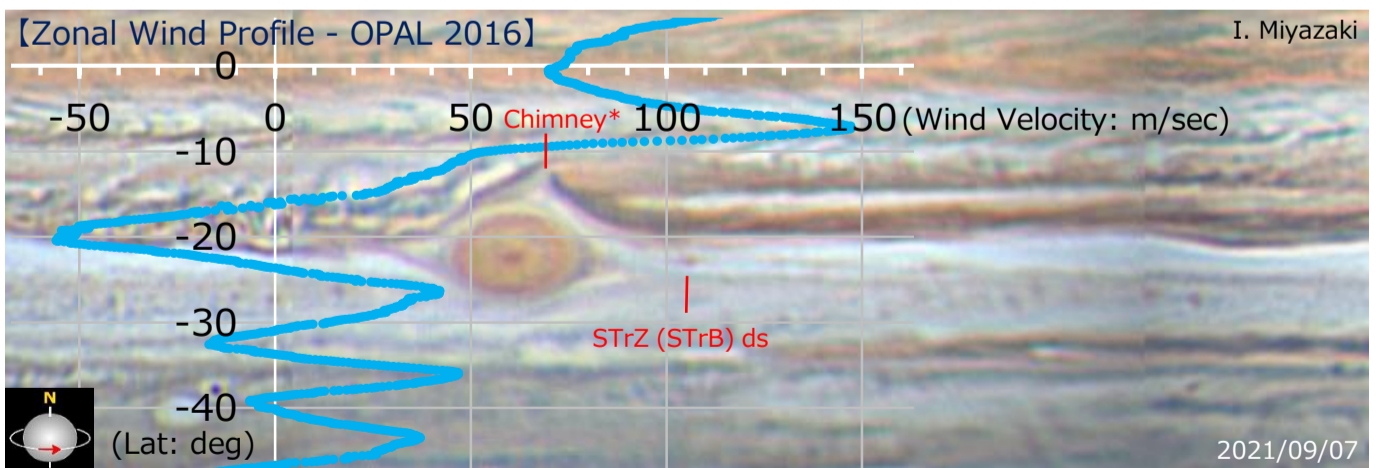
- ③ 8月中旬、STrBの2個の暗斑 (L2: -2.8°/day) がGRSの南を (引き延ばされたような形状で) 通過 ^{2) 3)}
→ 8月下旬、通過後の暗斑はSTrZへ (北へシフト) → 減速 (-0.5°/day)



- ④ STrBの浮遊暗斑
STrB (北へシフト) → STrZ (南へシフト) → STrB
SEBs ringとの接近により緯度シフトを繰り返す → その都度ドリフト値変化

● まとめ

- ・ 循環気流 (片側) のような領域形成 → 近くを通過中の暗斑の緯度が変化
 - ・ 暗斑が他の暗斑やGRSと接近 → 暗斑の緯度が変化
- わずかな緯度変化によりドリフト値が大きく変化
→ 当該緯度域のZonal Wind Profileに従っている



*Chimney: GRS-bay rift

● References (Links)

- 1) Mizumoto S, 「循環気流前端」のような流れが出現 (ALPO-Japan)
<http://alpo-j.sakura.ne.jp/kk21/Current%20like%20Circulating%20Current-J.pdf>
- 2) Mizumoto S, Jupiter in 2021 GRS-SEBs Animation (ALPO-Japan)
http://alpo-j.sakura.ne.jp/Latest/j_Cylindrical_Maps/j21GRSanimL2n.htm
- 3) Mizumoto S, Jupiter in 2021 GRS-SEBs Region Maps, P-6~10 (ALPO-Japan)
http://alpo-j.sakura.ne.jp/Latest/j_Cylindrical_Maps/j21GRSmapsL2n.htm